

## EMC 技術における磁性材料利用の最前線

近年、DX 化における社会インフラの変革 (IoT, AI, 6G 等) において電磁ノイズの発生環境が複雑化しています。それに伴い、機器の誤作動によるインシデント発生や人体への影響懸念等の問題が顕在化しており、電磁ノイズを制御するための EMC (Electro Magnetic Compatibility) 技術が重要視されています。本研究会では、EMC 技術を担う材料、シミュレーション、回路技術に関する研究に焦点を当て、関連する分野でご活躍の研究者から最先端の研究動向や将来展望などについて講演して頂きます。多くの方のご参加をお待ちしております。

- 日時: 2026 年 3 月 17 日 (火) 13:00 ~ 17:20
- 場所: ハイブリッド形式 (現地会場および Zoom 開催)  
現地会場: ワイム御茶ノ水 RoomE (<https://waimgroup.co.jp/space/ochanomizu/>)
- 参加費: 無料 (研究会資料予約購読者, 学生)  
3,000 円 (会員, 賛助会員, 協賛学会の会員)  
6,000 円 (非会員)
- 冊子資料代: 2,000 円 (会員, 賛助会員, 協賛学会の会員, 学生)  
4,000 円 (非会員)  
「冊子を購入する」を選択された方には、研究会終了後に冊子資料を発送いたします。
- 参加申込: [https://www.magnetics.jp/event/topical\\_259/](https://www.magnetics.jp/event/topical_259/) からお申込みください。
- 支払方法: 銀行振込 三菱 UFJ 銀行 神保町支店 (店番 013) 普通預金 2259640  
Paypal (クレジットカード払い)  
3 月 16 日までに登録・支払いを完了いただくと、PDF 版資料をお送りいたします。  
当日会場でも受付いたします (支払方法は現金のみ、PDF 版資料のお渡しはありません)。
- 協賛: 応用物理学会, 日本金属学会, 電気学会, 電子情報通信学会, エレクトロニクス実装学会,  
IEEE MAG-33 Sendai/Tokyo/Shin-Etsu/Nagoya/Kansai-Shikoku/Fukuoka Chapters
- 問い合わせ先: 日本磁気学会事務局 TEL: 03-5281-0106 e-mail: [msj@bj.wakwak.com](mailto:msj@bj.wakwak.com)  
オーガナイザ: 梶並佳朋 (大同特殊鋼), 小谷淳一 (パナソニックインダストリー)  
沼倉凌介 (マグネスケール), 堀川高志 (愛知製鋼/東北大) (五十音順)

### プログラム

- 座長: 小谷淳一 (パナソニックインダストリー)
- 13:00 - 13:40 「高周波材料定数評価法と磁気遮蔽測定計算手法に関するトピックの紹介」  
○ 西方敦博 (東京科学大)
- 13:40 - 14:20 「放射ノイズ対策に用いられる軟磁性材料」  
○ 齋藤章彦, 長瀬亮祐 (大同特殊鋼)
- 休憩 (10 分)
- 座長: 沼倉凌介 (マグネスケール)
- 14:30 - 15:10 「ハイブリッド車の EMC 技術」  
○ 服部佳晋 (大同大)
- 15:10 - 15:50 「Fe 基液体急冷合金の特徴と磁性部品応用」  
○ 太田元基 (プロテリアル/島根大)
- 休憩 (10 分)
- 座長: 堀川高志 (愛知製鋼/東北大)
- 16:00 - 16:40 「シートインピーダンスを指標とした磁性ノイズ抑制シートの性能評価」  
○ 室賀 翔 (東北大)
- 16:40 - 17:20 「波動性に基づく回路設計と EMC」  
○ 久門尚史 (京大)

当学会では、研究会でのビデオ・写真撮影および録音をご遠慮いただいております。